

製品名: BCA3 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab07485**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	26kDa

抗原情報

遺伝子名	AKIP1
別名	AKIP1; BCA3; C11orf17; A-kinase-interacting protein 1; Breast cancer-associated gene 3 protein; PKA-interacting protein; Proline-rich protein BCA3
遺伝子 ID	56672.0
SwissProt ID	Q9NQ31
免疫原	抗血清はヒト BCA3 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 111-160

背景

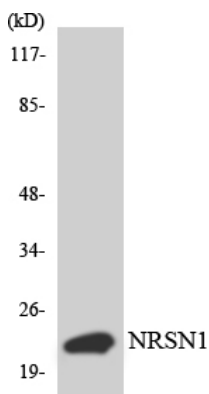
この遺伝子は、プロテインキナーゼ A 触媒サブユニットと相互作用する核タンパク質をコードし、cAMP 依存性プロテインキナーゼ

シグナル伝達経路が NF- κ B 活性化カスケードに及ぼす影響を制御する。この遺伝子には、選択的スプライシングを受けた転写バリエーションが報告されている。[RefSeq 提供、2011 年 10 月]、細胞内局在：点状斑点に局在する。、サブユニット：PRKACA と相互作用する。、組織特異性：成人の心臓では高発現し、脳、精巣、卵巣、骨格筋では低発現する。一部の乳がん細胞株では発現が上昇する。アイソフォーム 1 とアイソフォーム 3 は胎児脳で発現する。、

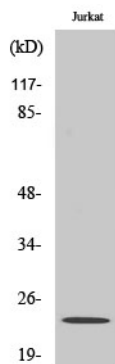
研究分野

-

画像データ



BCA3 抗体を使用した HepG2 細胞の溶解物のウエスタンブロット分析。



BCA3 ポリクローナル抗体を使用したさまざまな細胞のウエスタンブロット分析。